

財産四分法ファンド(毎月決算型) (愛称:四分法)

追加型投信／内外／資産複合

交付運用報告書

(作成対象期間 2024年5月15日～2024年11月14日)

第215期(決算日 2024年6月14日) 第218期(決算日 2024年 9月17日)

第216期(決算日 2024年7月16日) 第219期(決算日 2024年10月15日)

第217期(決算日 2024年8月14日) 第220期(決算日 2024年11月14日)

当作成期末

基準価額	10,741円
純資産総額	11,356百万円
騰落率	2.0%
分配金合計	560円

(注1) 以下本書において、基準価額及び分配金は1万口当たりで表記しています。

(注2) 騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

フリーダイヤル:0120-668001

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

SMTAM投信関連情報サービス



お客様が指定されたファンドに関する情報(基準価額、レポート)や投資に関するコラム等をLINEでお知らせします。

※LINEご利用設定は、お客様のご判断でお願いします。

※サービスのご利用にあたっては、あらかじめ「SMTAM投信関連情報サービス利用規約」をご確認ください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、当ファンドは、このたび、上記の決算を行いました。当ファンドは、主として、わが国の株式、不動産投資信託証券と外国の債券・株式に投資し、インカムゲインを確保しつつ、分散投資を行うことでリスクの低減に努め、投資信託財産の中長期的な成長をはかることをめざして運用を行いました。ここに期間中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

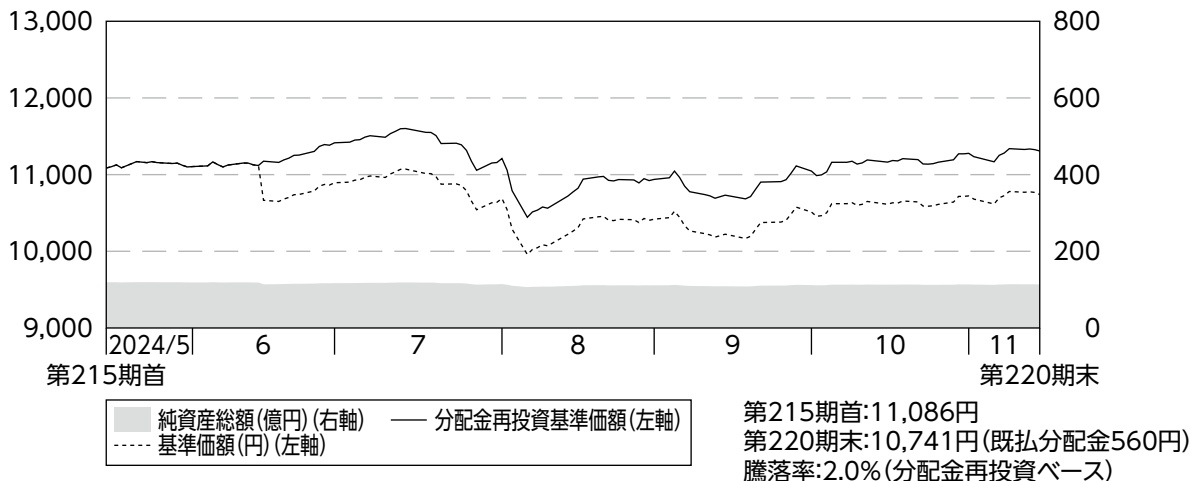
〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。上記ホームページにアクセスし、「ファンド検索」等から、当ファンドのページを表示させることにより、運用報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

運用経過の説明

1 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2024年5月14日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

2 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。物価指標の伸びが鈍化するなかで、多くの国がインフレ抑制を目的とした金融引き締めから利下げ方針へ転じたことや、米国経済の軟着陸期待が高まったことなどを受けて、J-REITを除く資産が上昇しました。

組入ファンド	投資資産	基本組入比率	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
ジャパン・グロース マザーファンド	国内株式	10.0%	10.2%	6.4%
キャッシュフロー経営評価 マザーファンド	国内株式	10.0%	11.0%	3.2%
J-REIT・リサーチ マザーファンド	J-REIT*	10.0%	8.9%	△8.4%
外国債券インデックス マザーファンド	先進国債券	10.0%	10.0%	1.4%
ダイワFOfs用外債ソブリン・オープン(適格機関投資家専用)	外国債券	20.0%	18.6%	1.1%
大和住銀/T.ロウ・プライスFOfs用新興国債券ファンド(適格機関投資家専用)	新興国債券	20.0%	19.1%	4.3%
GIM FOfs用新興国ソブリン・オープンF(適格機関投資家専用)	新興国債券	10.0%	10.2%	5.6%
ノムラFOfs用世界好配当株ファンド(適格機関投資家専用)	世界の株式	10.0%	10.2%	6.1%

*J-REITとは、国内の不動産投資信託証券のことをいいます。本報告書では、同様の記載をすることがあります。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

運用経過の説明

3 1万口当たりの費用明細

項目	当学期		項目の概要
	(2024年5月15日~2024年11月14日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	58円	0.543%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は10,723円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(26)	(0.238)	
(販売会社)	(30)	(0.277)	
(受託会社)	(3)	(0.028)	
(b) 売買委託手数料	3	0.026	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(3)	(0.026)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	-	-	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	0	0.004	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(0)	(0.002)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	61	0.573	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

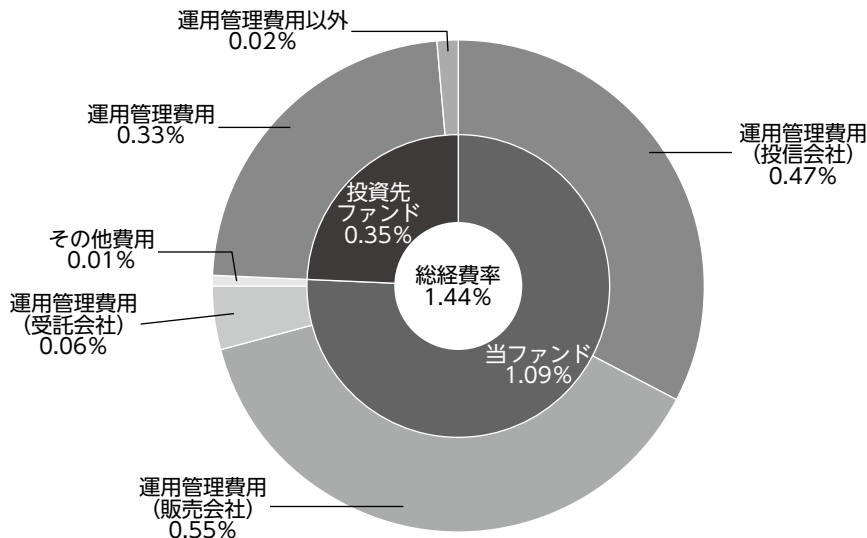
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示しております。

運用経過の説明

<参考情報>

総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.44%です。



総経費率 (①+②+③)	1.44%
①当ファンドの費用の比率	1.09%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.33%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

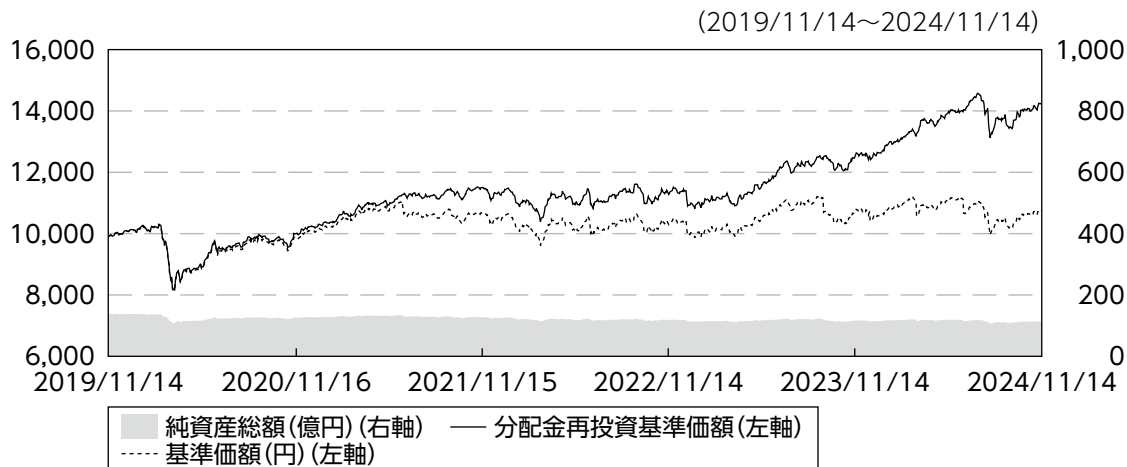
(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

4 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したもとして計算しております。

(注2) 分配金再投資基準価額は、2019年11月14日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

	2019年11月14日 決算日	2020年11月16日 決算日	2021年11月15日 決算日	2022年11月14日 決算日	2023年11月14日 決算日	2024年11月14日 決算日
基準価額 (円)	9,903	9,877	10,678	10,329	10,666	10,741
期間分配金合計(税引前) (円)	—	120	670	170	720	1,320
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	1.0	15.0	△1.7	10.3	13.8
純資産総額 (百万円)	13,767	12,609	12,782	11,834	11,598	11,356

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

5 投資環境

○国内株式市場

当作成期は、日銀の利上げや円高・米ドル安の進行、米国経済の先行きへの懸念が強まって下落する場面もありましたが、国内企業の好調な業績やさらなる資本効率の改善期待が下支え要因となり上昇しました。

○外国株式市場

当作成期は、2024年7月中旬にかけて、多くの主要国で利下げが実施されたことや生成AI(人工知能)市場の成長期待などを背景に堅調に推移しましたが、8月上旬にかけて米国経済の先行きへの懸念が強まって下落しました。その後は当作成期末にかけて、欧米主要国での利下げや米国経済の軟着陸期待の高まりなどを背景に堅調に推移しました。

○外国債券市場

当作成期は、物価指標の伸びの鈍化傾向を背景に、主要国の中央銀行による利下げが実施されるなかで、債券利回りは低下(価格は上昇)しました。

○新興国債券市場

当作成期は、相対的に高い利回りを享受したことや、物価指標の伸びの鈍化を背景に多くの国で利下げが実施されたことを受けて、債券利回りは低下(価格は上昇)しました。

○J-REIT市場

当作成期は、複数銘柄の公募増資を受けて需給悪化懸念が強まったほか、日銀が利上げを実施し今後も利上げを続ける方針を示したことを受けて下落しました。

6 当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

下記の投資信託証券への投資を通じて内外株式、外国債券、J-REITに分散投資し、インカムゲインを確保しつつ、投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行いました。

組入比率については、基本組入比率を中心として一定の範囲内で、中長期的な成長率および分配力、投資環境等を勘案して決定しています。当完成期においては、期を通して基本組入比率に近い運用を行いました。

・ジャパン・グロース マザーファンド

わが国の株式を中心に投資します。短期的な市場動向に左右されず、独自の調査に基づいたファンダメンタル重視の投資を行い、将来の資産価値極大化を目指した中長期的な視点からの運用を行いました。

・キャッシュフロー経営評価 マザーファンド

わが国の株式を主要な投資対象として、中期的に、ベンチマークであるTOPIX(東証株価指数)(配当込み)を上回る投資成果を目指しました。

・J-REIT・リサーチ マザーファンド

わが国の取引所に上場(上場予定ならびにわが国の取引所に準ずる市場で取引されている場合を含みます。)しているJ-REITを主な投資対象として、安定したインカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

・外国債券インデックス マザーファンド

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)と連動する投資成果を目標として運用を行いました。

・ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン(適格機関投資家専用)

「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の受益証券を通じて、ドル通貨圏^{※1}および欧州通貨圏^{※2}のソブリン債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長を目指して運用を行いました。

※1 ドル通貨圏とは、米ドル、カナダドル及びオーストラリアドル等のことをいいます。

※2 欧州通貨圏とは、ユーロ、イギリスポンド、北欧通貨及び東欧通貨等のことをいいます。

・大和住銀／T.ロウ・プライスFOFs用新興国債券ファンド(適格機関投資家専用)

「新興国債券マザーファンド」への投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建の債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。

6 当ファンドのポートフォリオ

- ・ GIM FOFs用新興国ソブリン・オープンF(適格機関投資家専用)
「GIM新興国ソブリン・オープン・マザーファンド(適格機関投資家専用)」を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。
- ・ ノムラFOFs用世界好配当株ファンド(適格機関投資家専用)
「世界好配当株投信 マザーファンド」受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行いました。
- ・ 国内債券インデックス マザーファンド
当作成期中は、組み入れを行っておりません。
- ・ 外国株式インデックス マザーファンド
当作成期中は、組み入れを行っておりません。

<投資対象ファンドについては、各運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

運用経過の説明

7 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定していません。

8 分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第215期	第216期	第217期	第218期	第219期	第220期
	2024年5月15日~ 2024年6月14日	2024年6月15日~ 2024年7月16日	2024年7月17日~ 2024年8月14日	2024年8月15日~ 2024年9月17日	2024年9月18日~ 2024年10月15日	2024年10月16日~ 2024年11月14日
当期分配金 (円)	510	10	10	10	10	10
(対基準価額比率) (%)	(4.564)	(0.091)	(0.097)	(0.098)	(0.094)	(0.093)
当期の収益 (円)	88	10	9	10	10	10
当期の収益以外 (円)	422	—	0	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	888	1,237	1,236	1,239	1,265	1,276

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)―印は該当がないことを示します。

○当ファンド

主として、下記の投資信託証券への投資を通じて、わが国の債券、株式、不動産投資信託証券(以下、「J-REIT」といいます。)と外国の債券・株式に投資し、インカムゲインを確保しつつ、分散投資を行うことでリスクの低減に努め、投資信託財産の中長期的な成長をはかることをめざして運用を行います。

・国内債券インデックス マザーファンド

NOMURA-BPI総合をベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

・ジャパン・グロース マザーファンド

徹底した企業調査をベースとして、委託者が独自に利益成長力の高い企業を発掘し、これら銘柄への投資を継続して行います。

・キャッシュフロー経営評価 マザーファンド

わが国の取引所上場株式および店頭登録株式のうち、企業本来の投資価値(フェアバリュー)に比して、現在の株価が割安と判断される銘柄に投資します。

・J-REIT・リサーチ マザーファンド

J-REITへの投資にあたっては、各銘柄の投資適格性等を考慮したうえで、投資環境調査、各銘柄の保有不動産分析、収益ならびに配当の予想等にもとづき、銘柄選択を行います。

・外国債券インデックス マザーファンド

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)をベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

・外国株式インデックス マザーファンド

原則としてMSCIコクサイ・インデックスを構成している国の株式に分散投資を行い、MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。

・ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン(適格機関投資家専用)

主としてダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券に投資することにより、安定した収益の確保及び投資信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

・大和住銀/T.ロウ・プライスFOFs用新興国債券ファンド(適格機関投資家専用)

新興国債券マザーファンドへの投資を通じて、新興国の政府及び政府機関等の発行する米ドル建の債券を中心に投資します。

今後の運用方針

- ・ GIM FOFs用新興国ソブリン・オープンF(適格機関投資家専用)
主として、「GIM新興国ソブリン・オープン・マザーファンド(適格機関投資家専用)」の受益証券への投資を通じて、世界の新興国の債券に投資し、安定的かつ高水準の配当等収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指した運用を行います。
- ・ ノムラFOFs用世界好配当株ファンド(適格機関投資家専用)
「世界好配当株投信 マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主として世界各国の株式に投資します。

お知らせ

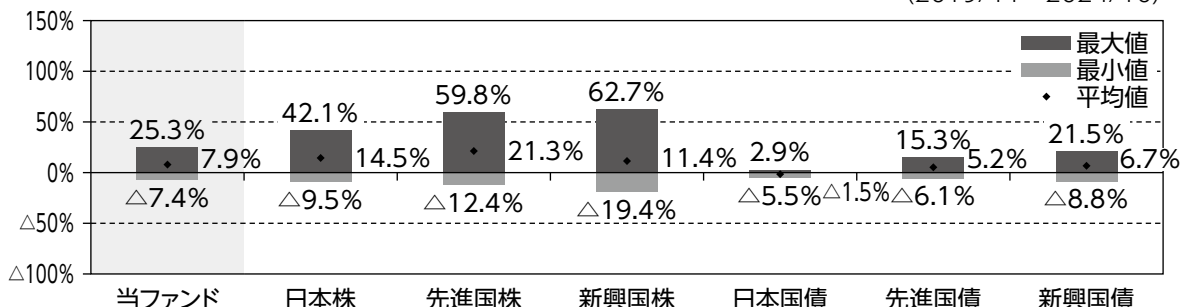
該当事項はありません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	信託期間は2006年5月30日から無期限です。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、わが国の債券、株式、不動産投資信託証券(以下、「J-REIT」といいます。)と外国の債券・株式に投資し、インカムゲインを確保しつつ、分散投資を行うことでリスクの低減に努め、投資信託財産の中長期的な成長をはかることをめざして運用を行います。
主要投資対象	以下の投資信託証券(以下「投資対象投資信託証券」といいます。)を主要投資対象とします。 <ol style="list-style-type: none">1. 国内債券インデックス マザーファンド2. ジャパン・グロース マザーファンド3. キャッシュフロー経営評価 マザーファンド4. J-REIT・リサーチ マザーファンド5. 外国債券インデックス マザーファンド6. 外国株式インデックス マザーファンド7. ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン(適格機関投資家専用)8. 大和住銀／T.ロウ・プライスFOFs用新興国債券ファンド(適格機関投資家専用)9. GIM FOFs用新興国ソブリン・オープンF(適格機関投資家専用)10. ノムラFOFs用世界好配当株ファンド(適格機関投資家専用)
運用方法	主として、投資対象投資信託証券への投資を通じて、わが国の債券、株式、J-REITと外国の債券・株式に投資し、インカムゲインを確保しつつ、分散投資を行うことでリスクの低減に努め、投資信託財産の中長期的な成長をはかることをめざして運用を行います。
分配方針	原則として、毎月14日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、毎決算時に安定した分配を行うことを目指します。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益等の全額とします。 年4回(3月、6月、9月、12月)の決算時には、売買益を配当等収益に加算して分配(ボーナス分配)することを目指します。 売買益が確保できた場合でも、基準価額水準、市況動向等を勘案して、ボーナス分配を行わないことがあります。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2019/11~2024/10)



(注1) 2019年11月~2024年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものであり、決算日に対応した数値とは異なります。

(注2) 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

(注3) 各資産クラスの指数

日本株・・・ TOPIX(東証株価指数) (配当込み)*1

先進国株・・・ MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)*2

新興国株・・・ MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)*3

日本国債・・・ NOMURA-BPI国債*4

先進国債・・・ FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)*5

新興国債・・・ JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド(円ベース)*6

海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベース指数を使用しております。

*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*1 TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数の指数値及び同指数に係る標準又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標準又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

*2 MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

*3 MSCIエマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した世界の新興国株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。また「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した株価指数です。同指数に関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

*4 NOMURA-BPI国債とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する、国内で発行された公募固定利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

*5 FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

*6 本指数は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

当ファンドのデータ

1 当ファンドの組入資産の内容

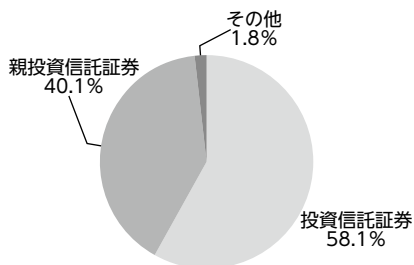
○組入ファンド

	当作成期末
	2024年11月14日
大和住銀/T.ロウ・プライスFOFs用新興国債券ファンド(適格機関投資家専用)	19.1%
ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン(適格機関投資家専用)	18.6%
キャッシュフロー経営評価 マザーファンド	11.0%
ジャパン・グロース マザーファンド	10.2%
ノムラFOFs用世界好配当株ファンド(適格機関投資家専用)	10.2%
GIM FOFs用新興国ソブリン・オープンF(適格機関投資家専用)	10.2%
外国債券インデックス マザーファンド	10.0%
J-REIT・リサーチ マザーファンド	8.9%
その他	1.8%
組入ファンド数	8

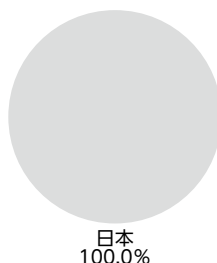
(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

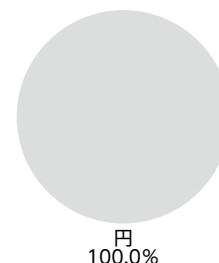
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
 その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

2 純資産等

項目	第215期末	第216期末	第217期末	第218期末	第219期末	第220期末
	2024年6月14日	2024年7月16日	2024年8月14日	2024年9月17日	2024年10月15日	2024年11月14日
純資産総額	11,372,242,141円	11,823,498,720円	10,975,465,710円	10,823,336,540円	11,286,786,994円	11,356,319,306円
受益権総口数	10,663,478,281口	10,734,950,747口	10,693,991,730口	10,645,772,294口	10,635,083,835口	10,572,928,950口
1万口当たり基準価額	10,665円	11,014円	10,263円	10,167円	10,613円	10,741円

※当作成期間(第215期～第220期)中における追加設定元本額は132,668,448円、同解約元本額は306,812,969円です。

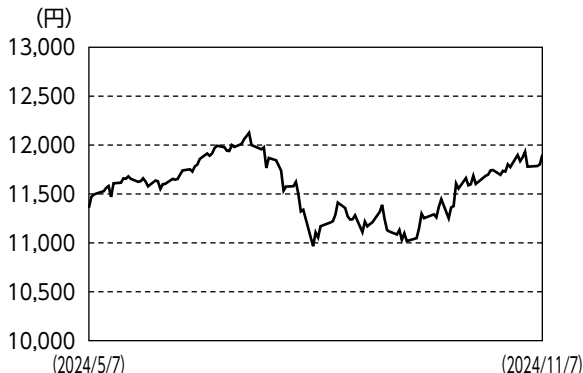
当ファンドのデータ

3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

大和住銀/T.ロウ・プライスFOFs用新興国債券ファンド(適格機関投資家専用)

○基準価額の推移



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと当社が別途計算したものです。

○上位10銘柄

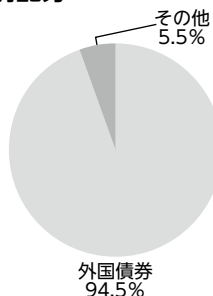
順位	銘柄名	通貨	組入比率
1	IVORY COAST 6.125 06/15/33	アメリカ・ドル	1.7%
2	EXPORT-IMPORT BK INDIA 3.375 08/05/26	アメリカ・ドル	1.7%
3	PERUSAHAAN PENERBIT SBSN 2.8 06/23/30	アメリカ・ドル	1.4%
4	KINGDOM OF JORDAN 5.85 07/07/30	アメリカ・ドル	1.3%
5	REPUBLIC OF SRI LANKA 0.11/03/25	アメリカ・ドル	1.3%
6	EXPORT-IMPORT BK INDIA 3.25 01/15/30	アメリカ・ドル	1.3%

○1万口当たりの費用明細

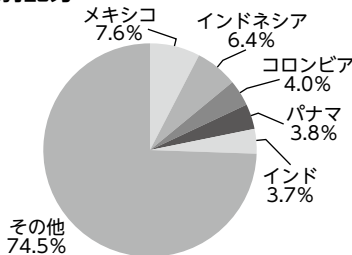
(2024年5月8日~2024年11月7日)

項目	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	37円 (36) (1) (1)
(b) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	3 (3) (0) (0)
合計	40

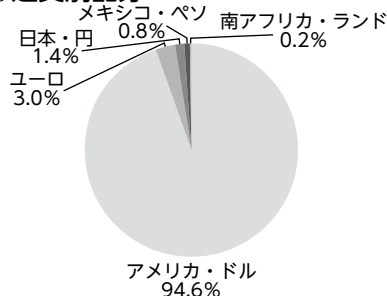
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

順位	銘柄名	通貨	組入比率
7	REPUBLIC OF PANAMA 6.4 02/14/35	アメリカ・ドル	1.3%
8	DOMINICAN REPUBLIC 4.5 01/30/30	アメリカ・ドル	1.1%
9	STATE OF QATAR 4.817 03/14/49	アメリカ・ドル	1.1%
10	ARAB REPUBLIC OF EGYPT 8.5 01/31/47	アメリカ・ドル	1.1%
組入銘柄数			217

(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年11月7日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のもので、費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。なお、(c) その他費用の(その他)は、信託事務の処理等に要するその他費用です。

(注3) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

(注4) 外国債券先物を4.9%買建てしています。

※上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

※当該ファンドの運用会社からの情報に基づき掲載しています。

当ファンドのデータ

3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン(適格機関投資家専用)

○基準価額の推移



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと当社が別途計算したものです。

○上位10銘柄

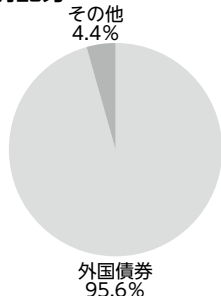
順位	銘柄名	通貨	組入比率
1	United States Treasury Note/Bond 0.875% 2030/11/15	アメリカ・ドル	13.0%
2	SPANISH GOVERNMENT BOND 1.4% 2028/4/30	ユーロ	9.0%
3	SPANISH GOVERNMENT BOND 2.9% 2046/10/31	ユーロ	6.8%
4	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND 4.5% 2033/4/21	オーストラリア・ドル	5.8%
5	United States Treasury Note/Bond 1.125% 2040/8/15	アメリカ・ドル	4.6%
6	EUROPEAN INVESTMENT BANK 2.75% 2030/7/30	ユーロ	3.6%

○1万口当たりの費用明細

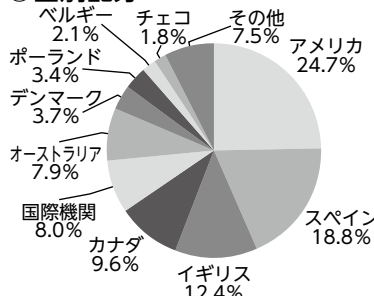
(2024年5月8日~2024年11月7日)

項目	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	22円 (20) (0) (1)
(b) 売買委託手数料 (先物・オプション)	0 (0)
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 (1) (0) (0)
合計	23

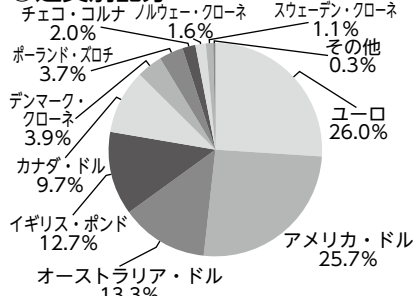
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年10月10日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。なお、(c) その他費用の(その他)は、信託事務の処理等に関するその他の費用です。

(注3) 資産別・国別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

※当該ファンドの運用会社からの情報に基づき掲載しています。

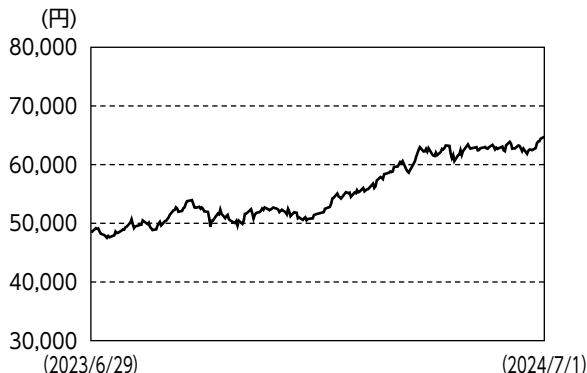
当ファンドのデータ

3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

キャッシュフロー経営評価 マザーファンド

○基準価額の推移



○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	ソニーグループ	日本	4.1%
2	トヨタ自動車	日本	3.5%
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本	2.7%
4	三井住友フィナンシャルグループ	日本	2.5%
5	みずほフィナンシャルグループ	日本	2.5%
6	村田製作所	日本	2.4%

○1万口当たりの費用明細

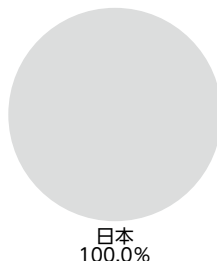
(2023年6月30日～2024年7月1日)

項目	
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	162円 (162) (0)
合計	162

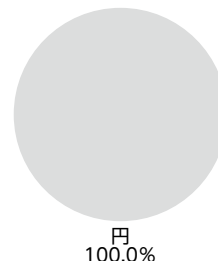
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	信越化学工業	日本	2.1%
8	良品計画	日本	1.9%
9	TDK	日本	1.6%
10	富士通	日本	1.6%
組入銘柄数		134	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年7月1日現在のものです。
 (注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のもので、費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。
 (注3) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

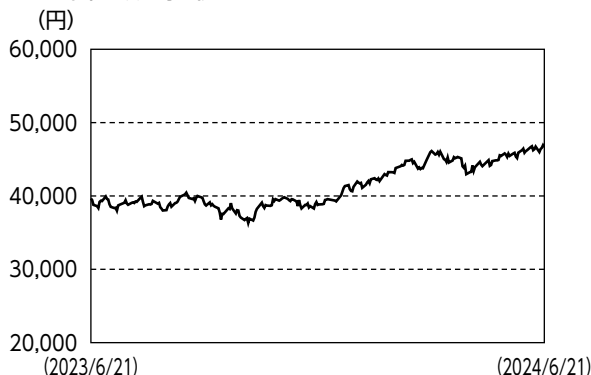
当ファンドのデータ

3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

ジャパン・グロース マザーファンド

○基準価額の推移



○1万口当たりの費用明細

(2023年6月22日~2024年6月21日)

項目	
(a) 売買委託手数料 (株式)	23円 (23)
(b) その他費用 (その他)	0 (0)
合計	23

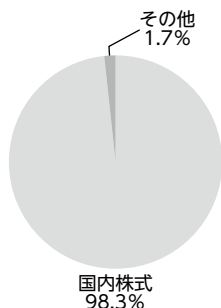
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	日立製作所	日本	4.4%
2	東京エレクトロン	日本	4.1%
3	ソニーグループ	日本	3.6%
4	キーエンス	日本	3.5%
5	三井住友フィナンシャルグループ	日本	3.5%
6	三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本	3.5%

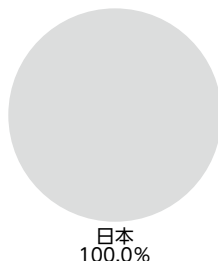
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	SREホールディングス	日本	3.3%
8	MARUWA	日本	3.2%
9	川崎重工業	日本	3.0%
10	パナソニック・インターナショナルホールディングス	日本	2.9%
組入銘柄数			56

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

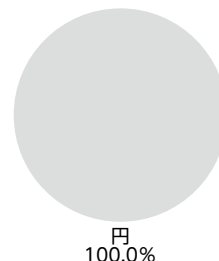
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年6月21日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注3) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

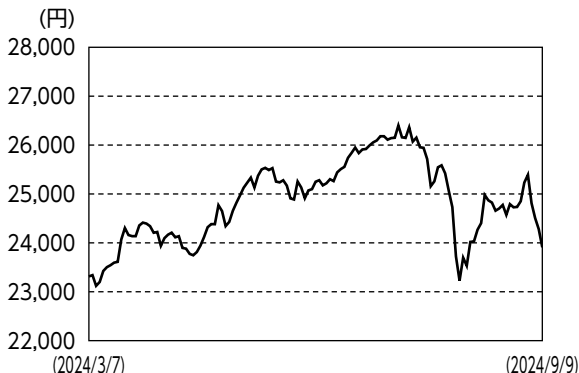
当ファンドのデータ

3 組入上位ファンドの概要

現時点で入手し得る下記ファンドの直近の決算日の情報を掲載しております。

ノムラFOFs用世界好配当株ファンド(適格機関投資家専用)

○基準価額の推移



(注) グラフの基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものととして当社が別途計算したものです。

○上位10銘柄

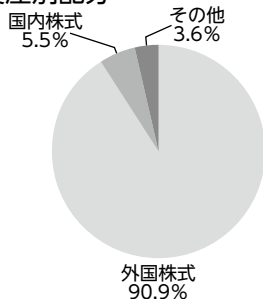
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	MICROSOFT CORP	アメリカ	4.3%
2	BROADCOM INC	アメリカ	2.7%
3	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	アメリカ	2.6%
4	NESTLE SA-REG	スイス	2.6%
5	ABBVIE INC	アメリカ	2.4%
6	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	2.1%

○1万口当たりの費用明細

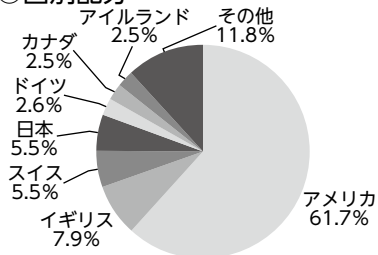
(2024年3月8日~2024年9月9日)

項目	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	70円 (62) (1) (7)
(b) 売買委託手数料 (株式)	4 (4)
(c) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用)	2 (1) (0)
合計	80

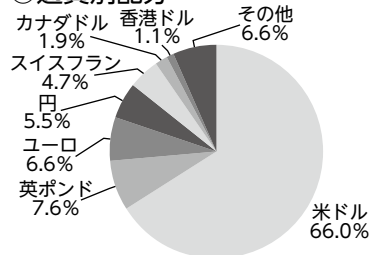
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	CISCO SYSTEMS	アメリカ	2.0%
8	CHEVRON CORP	アメリカ	1.9%
9	ASTRAZENECA PLC	イギリス	1.9%
10	ARES CAPITAL CORP	アメリカ	1.8%
組入銘柄数			120

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注1) 上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2023年10月10日現在のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の決算期のものです。費用項目の概要等については「運用経過の説明 1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注3) 資産別・国別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。
※当該ファンドの運用会社からの情報に基づき掲載しています。